

癌化学療法輸液約束処方 呼83

癌種 EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌

レジメン名 呼83 CBDCA+PEM+AMI

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1サイクル期間
カルボプラチン	カルボプラチン	CBDCA	AUC 5	div	30分	DAY 1	21日間
アリムタ	ペメトレキセド	PEM	500 mg/m ²	div	10分	DAY 1	
ライブリバント	アミバンタマブ	AMI	下記参照	div	下記参照		

[DAY 1]

① NS 100ml + デキサート + アロキシ 1V + アロカリス1V / 30分

(デキサート; 1サイクル目は3V使用、2サイクル目以降は1.5V使用)

② NS 100ml + アリムタ mg / 10分

③ NS 100ml / 30分

④ NS 250ml + カルボプラチン mg / 30分

⑤ NS 100ml / 10分

⑥ アセリオ 75ml / 15分

⑦ NS 100ml + ポララミン 1A / 15分

⑧ NS 50ml / 5分

⑨ 5%Tz 250ml + ライブリバント mg / 下記参照☆フィルター使用

⑩ NS 100ml / 10分

【注意事項】

・4サイクルまで

・休薬基準: Gr3以上の非血液毒性 減量基準: 骨髄抑制

・アリムタ投与時のパンプタン末、ビタミンB12の予防投与の詳細については呼15参照

・ライブリバントは5%Tzに希釈し全量を250mLに調整する。

・1サイクル目DAY 1およびDAY 2: infusion reactionを認めない場合は、ライブリバント開始2時間後に投与速度を上げること

[(1サイクル目のみ)DAY 2,8,15]

① NS 100ml + デキサート 1.5V / 15分

② アセリオ 75ml / 15分

③ NS 100ml + ポララミン 1A / 15分

④ NS 50ml / 5分

⑤ 5%Tz 250ml + ライブリバント mg / 下記参照☆フィルター使用

⑥ NS 100ml / 10分

ライブリバントの投与量および投与速度

サイクル	投与日	投与量		投与速度		
		体重80kg未満	体重80kg以上	投与開始時		投与開始 2時間後
1サイクル目	DAY 1	350 mg		50 ml/hr		75 ml/hr
	DAY 2	1,050 mg	1,400 mg	33 ml/hr	25 ml/hr	50 ml/hr
	DAY 8	1,400 mg	1,750 mg	65 ml/hr(4時間で投与)		
	DAY 15	1,400 mg	1,750 mg	85 ml/hr(3時間で投与)		
2サイクル目	DAY 1	1,400 mg	1,750 mg	125 ml/hr(2時間で投与)		
3サイクル目以降	DAY 1	1,750 mg	2,100 mg	125 ml/hr(2時間で投与)		

副作用発現時にライブリバントを減量する場合の投与量

副作用発現時の投与量	1段階減量	2段階減量	3段階減量
1,050 mg	700 mg	350 mg	中止
1,400 mg	1,050 mg	700 mg	
1,750 mg	1,400 mg	1,050 mg	
2,100 mg	1,750 mg	1,400 mg	

R7.7.29改訂
R7.6.7改訂
R7.1.27作成